

第228回 春風狂句

6月号の笠は

「信じられん」「もう少し」です。

お一人三句以内で5月10日(木)までに
受付にお出してください。お待ちしております。



選者 国府 良貝

心機一転 煮理しなすなど カカア言う

野中のしんちゃん

(評釈) まだ働き盛りで リストラにあったご主人に ありがたか
ことばよね。そやん言わると 余計がんばろうて
思っもんね。働け働けて言わると 男は好かんもんね。
夫の心情ば 理解した奥さんはさすが。

心機一転 初心にもどり 再挑戦 杉野 裕志

(評釈) 人生 七転び八起き。たとえ失敗しても その反省を
生かし 自分の思いを達成しようとする様子は 頭の下がる。
ばってん 俺のごつ ふうらふらした気持ちじゃ 無理だらね。
なんやかんや言うて 身内に頼つとるうちは むずかしかつよ。

心機一転 がまだし方の ちごうとる 鳥藤子

(評釈) 何かふっきれたごつ がんばりよる。よかったよかった。
いろいろあつたばってん まだ若かつたけん 必ず立ち直る。
みんなで あたたく 見守ってやるね。
将来 あんごつがあつたけん 結果として よかつたと
思っごつなるよきと。

心機一転 やっぱ歩かにかや いかんばい 吉岡 広子

(評釈) 今頃 足の弱ってきたて 思つたつよね。
後悔先に立たず ちよつと けつまづいて 足ば骨折した。
やつとながつて 運動してよか 言われたけん これから
しっかり歩きて思た。思ただけではダメ。
ちゃんと歩かなんよと 妻の声。はいはいごもつとも。

勿体なか 賞味期限は 見らんどく 脇田 五典

(評釈) 常に新しかつば 食べなんごつ 宣伝すつとは 売り手の
策略も あつとじやなかるか。戦中派からすつと
まだ食べらるつごたつとば 捨てるとは 許せん感じのする。
ただ 勿体なかつていうて 食べすぎつとは ダメヨ。

勿体なか 着もせん服の 捨てられん 令志 タエ子

(評釈) 上等だけん いつも着つとは 勿体なか。いざというときに
着るて思て 大切に直しとつた。とうとう 着損ねとるうちに
型の古うなつたごたる。ばかよね、じゃんじゃん 着とけば
良かった。ばってん いざ捨てる時んなつて 勿体なかつよね。
私つて やっぱ 貧乏性?

勿体なか 東大も出て 煮職とは 矢邊 義興

(評釈) 確かに 東大に入つとが 最終目的じゃなかもんね。
自分の学んだごつば 生かして やりたいごつば やるとに
学歴は 関係なか。大切なごつは 志よ。世のため 人のためと
気概のいる。若か人は 知らんとばってん
学徒動員した人たちの 気持ちは 思い出さなんよ。

たくさんの投稿をありがとうございます。

評釈は、勝手をイメージで

書かせていただいておりますので、

お気に召さない場合があるかもしれませぬ。

お許しください。

